勞働婦人

第十二册

日本勞働總同盟

勞働婦人第十二册目次

總同盟綱領並に主張……………一
全國大會開かる……………二
寫眞の頁……………六
いろは漫談……………八
—勞働詩歌境—
—戰線展望—
光に向ひて……………一二
出獄の挨拶に代へて……………一六
久し振で社會へ出て考へた事一八
—三千人の大罷業の思ひ出—
あかつきの丘……………二〇
始めて工場へ行つた時……………二二
—戰塵ところどころ—
—家庭覺え帳—
組合旗は輝く……………二四
—大會の婦人代議員數—
勞働講座……………二六
—少年戰士—
—勞働婦人をよみませう—
うらぎり者……………三〇
—判じ繪—

日本勞働會館建設を支援せよ！

關東勞働同盟會は日本勞働會館建設を決議す

日本勞働會館は我等の金城鐵壁！
日本勞働會館は我等の溫き家庭！
日本勞働會館は我等の社交場！
日本勞働會館は我等の尊き道場！
日本勞働會館は我等の親しき學校！
日本勞働會館は我等の强き根據地！

日本勞働會館建設後援會

安部　磯雄　鈴木　文治　賀川　豊彥
新渡戸稻造　吉野　作造

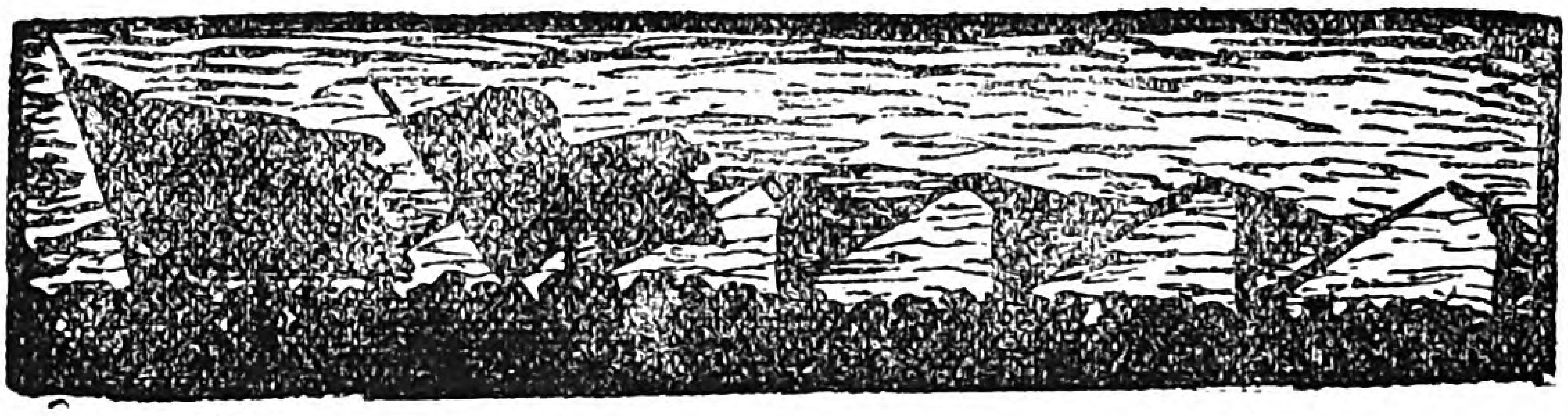
會館の構造要點

一、大講堂を設けること。組合大會及び組合員家族大慰安會を催し得るもの。
一、道場、娯樂室を設けること。
一、總同盟本部內所屬組合事務所を置く事。
一、寢室を設け、地方上京者の宿泊所たること。
一、建設費約拾八萬圓（土地をも含む）
一、二ヶ年完成計畫、一ヶ年目起工、（來年九月）

建設費募集方法

一、廣く一般の寄附を募集する事。
一、組合員より據金する事。
男子組合員四圓以上、女子組合員三圓以上。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA



日本勞働總同盟綱領並に主張

◉＝第十七回大會改正＝◉

綱領

一、我等は團結の威力と相互扶助の組織とを以て經濟的福利の增進並に知識の啓發を期す。

二、我等は斷乎たる勇氣と有効なる戰術とを以て資本家階級の抑壓迫害に對し徹底的に鬪爭せんことを期す。

三、我等は勞働者階級と資本家階級とが兩立すべからざる事を確信す。我等は勞働組合の實力を以て勞働者階級の完全なる解放と自由平等の新社會の建設を期す。

主張

一、八時間勞働及一週四十八時間制度の實施（但し鑛山勞働者の坑內勞働は坑口交代六時間一週三十六時間制とす）

二、同一勞働に對し賃銀の差別撤廢

三、最低賃銀の設定

四、臨時雇傭及日傭制度反對

五、夜業禁止

六、治安警察法、治安維持法撤廢

七、メーデーに全國的休業

八、經濟的行動の全國的協力

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

輝ける現實主義的指導精神の下に、我國に於て最も長き歴史を有し且つ最も健實なる勞働運動の本流をなせる日本勞働總同盟の、今後一ヶ年間の態　主張を決定すべき全國大會は莊重に、嚴肅に、眞劍に、終始一貫して誠に意義深き記錄を飾ゝに充分であつた。我等は今や戰備成れる首途に立ち、更に陣營の建設にいそしみつゝ、正しき方向に我等の組合旗を押し進めゝばならぬ。

光輝ある總同盟十七回 全國大會開かる

⊙大阪土佐堀青年會館に於て

＝十月七日より三日間＝

大會第一日

十月七日午前十時より大會の幕は切つて下された。仰ぎ見れば壇上に立ち並ぶ數十流の團結旗、全國各地にありて、悲風慘雨の下を潜りぬけ、いづれも同志の血戰苦難に染められぬものはない。破れ傷づいた旗は、今日の榮ある日に一層の凄慘と光彩をそへてゐる。この團結旗を背景に、我等の鈴木會長の巨軀は議長席に現はれ開會を宣す。書記に、盛田文治、生野嘉三郎、重廣虎雄、赤松常子の四君任命ありて、代議員歡迎の辭を、主催地を代表して大阪聯合會金正米吉氏述べられ、之に對し關東同盟會內田藤七氏の答辭あり、次いで日本海員組合赤崎寅藏、同米窪滿亮、舞鶴共立會高田鹿次郎諸氏の熱誠なる祝辭演說終りて、各組合よりの祝電の披露あり、各種委員任命の後、出席代議員二百八十一名を資格者として萬場承認していよ〳〵大會は成立した。それより萬場の拍手に迎へられ、鈴木議長の挨拶ありて休憩。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

午後一時二十分再會、社會民衆黨々首安部磯雄氏のメッセージを、田萬清臣氏朗讀、官業勞働總同盟川村保太郎、日本借家人組合松永義雄兩氏の祝辭の後、いよ〳〵大會の頁は繰られて行く。先づ松岡主事の過去一ヶ年の一般報告に、二三の質問ありて、それぞれ答辯あり、時に、出版印刷組合伊邊氏より「すでに旬餘の苦戰中にある東京金網爭議團に、大會の名をもちて、激勵電報を打ちたし」との緊急動議は、萬場の賛成を得て再休憩。再開後直に議案の審議に入る。

(一)北海道の拓殖と勞働に關する件
（札幌勞働組合提案） 可決

(二)健康保險法改正促進に關する件
（灘聯合會提案） 可決

(三)除隊者復歸採用に關する件
（大阪金屬提案） 可決

次いで、金網爭議團へ
『團結權を死守せよ總同盟全國大會』右の電報を打つ事に拍手をもつて可決。時に午後六時、かくて第一日終了。

大會第二日

八日、第二日は午前九時半開會、直に議事日程に入り議案

(四)罷業基金積立の件（本部、大阪電線工共同提案） 可決

戰鬪力の增大を期する爲、會費收入の一割以上を、毎月罷業基金として積立つる事。實行方法としては會則中に條文を入るゝ事。

(五)通勤勞働者汽車、電車料金割引適用範圍擴張要求の件
（東京鐵工提案） 可決

(六)御大典紀念事業として、社會政策的施設をなす事を要求するの件（大阪金屬提案） 可決

(七)總同盟全國大會を、二年に一回開催するの件（東京革工提案） 撤回

議案（九）は說明者不在の爲明日へ延期。

(一〇)同一勞働に對し賃銀の差別撤廢を期する件
（製綱、縫工共同提案） 可決

製綱三木氏は、同一勞働に對し、人種的民族的弱者に對する賃銀の差別を廢する說明をし、縫工砂塚よし子氏は、女子の立場より、性

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

別的に課せられたる賃銀の不平等の撤廢を叫び、この新主張を總同盟主張の中に加へて、闘爭題目とする事に決定した。

(一一)勞働組合總聯合の件

(大阪合同提案)

この議案は、現下の我國勞働運動に重要なる問題であるから、議場は異常の緊張を見せて、贊否兩論實に堂々六時間の討議が戰はされた。原案贊成の要點は、『今日の兇暴化した資本主義の攻勢に對して、勞働組合は、聯合して當る必要がある。その範圍は極左的組合を排除して總聯合せよ。』

本案反對の要點は、『總聯合の本旨には贊成なれども、いまだ現下の情勢は時機尚早である。』

各闘士の舌戰實に虹の如くそれぐ\の立場に立ちての理論は實に物凄かつた。かくて休憩二度に及んだ後、中四聯合會より委員付託の動議が出で、十一名の委員に付託、委員會は之を新中央委員一任に決し、萬場承認して、さしもの重要議案も片づいた。ついで議案

(一二)深夜業廢止に關する件

(紡織、大阪紡織、中國紡織共同提案)　可決

深夜業廢止による、賃銀低下、並に解雇者を出す事に絶對反對を表明し、決議文を作成して、資本家團體紡績聯合會につきつける事に萬場可決。時に六時第二日閉會。

大會第三日

九日、第三日は午前九時開會。

直に議事に入る。

(一三)遞信從業員の政治的自由を束縛せる法令通牒撤廢に關する件　(遞友同志會提案)　可決

議案十四、十七、十九、二〇、二二の法律關係案は一括して委員付託になつてゐるので後へ廻し

(一六)臨時雇傭制度廢止の件

(大阪金屬提案)　可決

(一七)機關紙に關する件

(大阪金屬提案)　可決

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

(一八)不正調停官詰問の件（長崎勞働提案）　可決

(二三)產業合理化の件（本部、大阪合同共同提案）本部案及び大阪合同案に贊否同數となり、議長の採決にて本部案が通過した。時に、『岡山縣警察當局糾彈の件』の動議が福山勞働組合より提出、可決された。

(二四)對支外交に關する決議案（本部提案）　可決

(二五)寄宿舍制度に關する件（大阪紡織提案）　可決
岡本きくゑ氏の縷々紡績寄宿舍制度が非人道的であり、爭議の際の監禁情態の暴虐振の說明があつた。

(二六)治安維持法撤廢に關する件（本部、纖工共同提案）　可決

(二七)總同盟會員は社會民衆黨員たるの件（阪金製綱勞働提案）　可決

(二八)暴力行爲取締法案撤廢の件（大阪金屬提案）　可決
正午休憩時間に、一同紀念撮影をなした。午後一時半再開。
法律關係一括委員會報告（十四、十七、十九、二〇、二一、二二議案）　可決

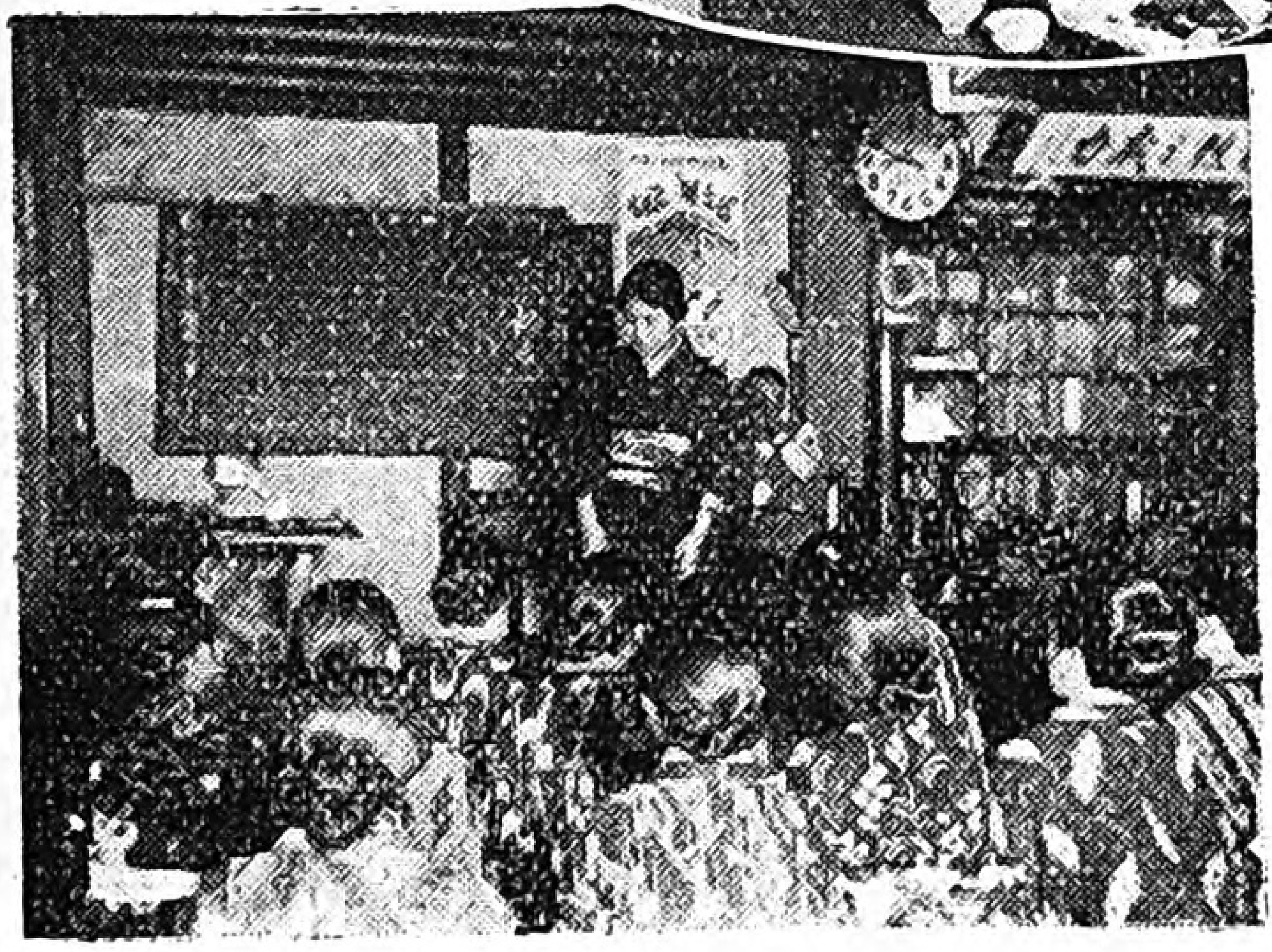
(二九)役員に關する件（大阪合同提案）　否決

(三〇)東洋勞働會議の件（本部提案）　可決

次に「田中反動內閣打倒の件」の動議提出、山內氏の熱烈なる說明を萬場歡呼して迎へ、小岩井氏立つて贊成演說を述ぶるや、突然辯士中止！熱し切つた議場はいやが上にも熱狂して納まらず、時に議長は立つて、「之は政治問題として戰ふ」と怒號し、拍手の渦の中に可決された。かくて次期大會は東京に決し、左記役員の選出あり、和氣靄々裡に總同盟歌の合唱、萬歲三唱をして光輝ある大會を閉ぢた。

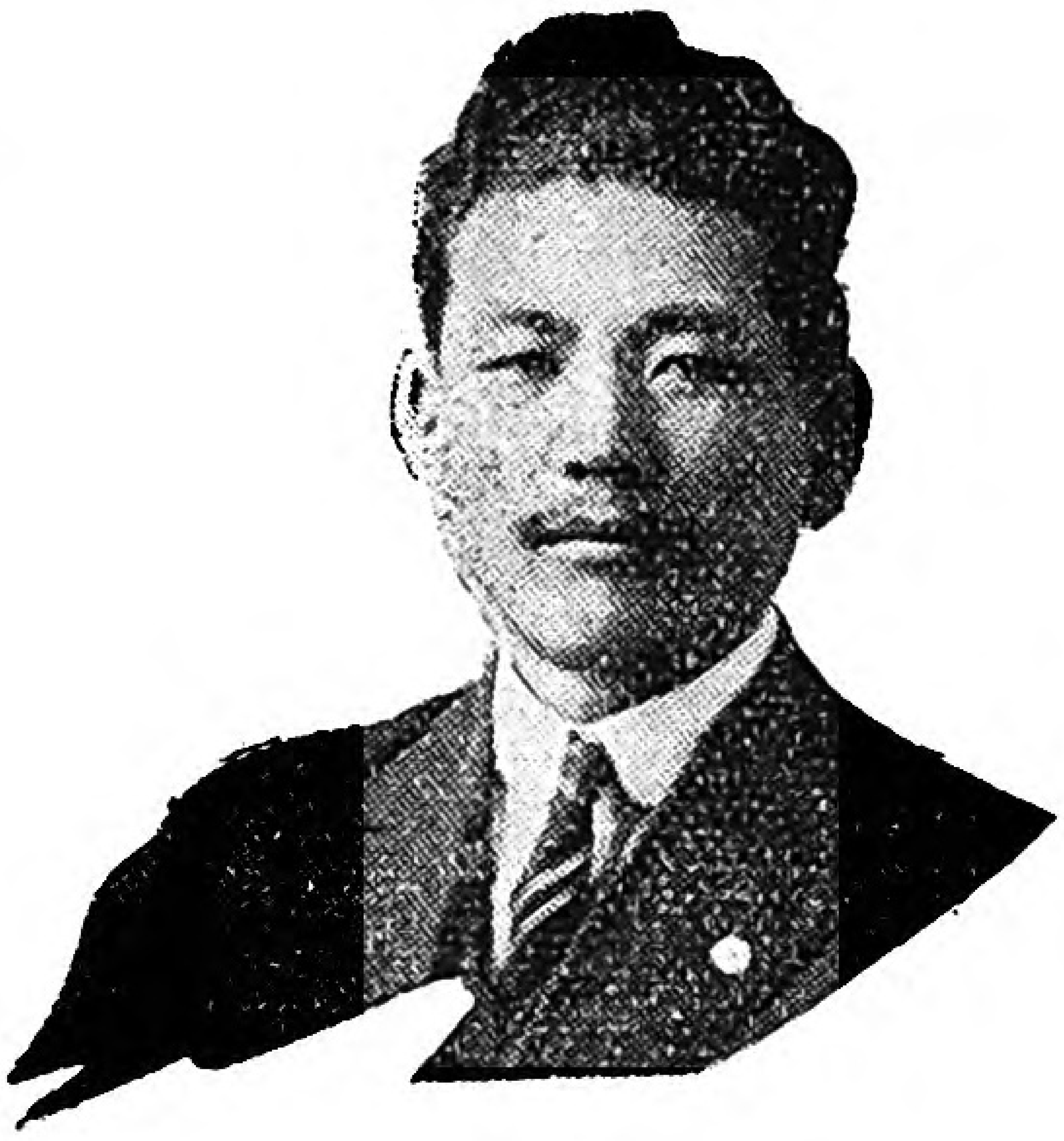
總同盟會長　鈴木文治
主事兼會計　松岡駒吉
中央委員
赤松克麿　原　虎一
三木治朗　土井直作
福岡金次郎　齊藤健一
小岩井相助　西尾末廣
山內鐵吉　本山茂貞
鈴木悅次郎　金　公平
小林廣吉

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA



Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF IOWA



寫眞說明

右頁上　全國大會に出席した婦人代議員
同　中　婦人代議員の懇親會（勞働婦人聯盟關西本部事務所にて）
同　下　紡織郡山支部講習會（組合事務所にて）
左頁左上　總同盟會長　鈴木文治氏
同右上　總同盟主事　松岡駒吉氏
同右下　婦人部長　三木治朗氏
同左下　花々しき店開き（勞働婦人聯盟關西本部事業部）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

勞働詩歌壇

遠き光をめざす

製鋼川崎支部　世智江

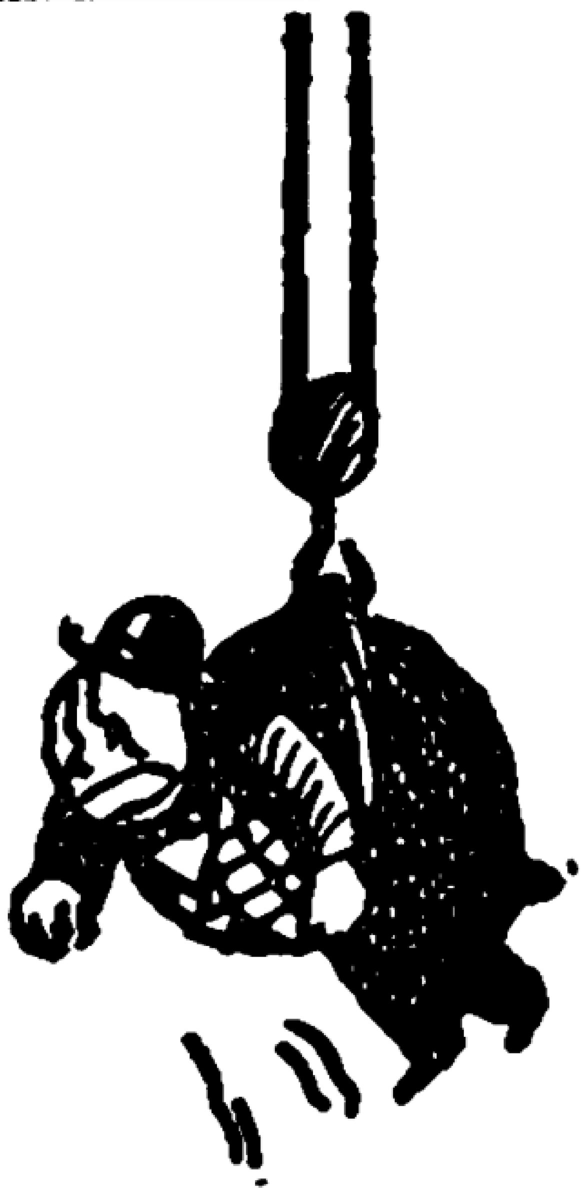
人の世知らぬ身にはあれど
己が理想をかへりみて
日蔭の花としぼまんや
たとへ日蔭に咲いたとて
希望の光に燃え立ちて
勞働婦人の花と咲かん

秋の野にて

夕風に身をふるわせて逝く秋の
名殘留むる枯すゝきかな

蟲の音

日本總工組合　金子孝



いろは漫談(11)

（勞働）

木村盛

き　望は生命の母

百々千艸亂れしく秋の野邊は、何となく物なやましいものである。チッと立つて野分けの風の吹き渡る底に、今や絶へなんと鳴く虫の聲も、淙々と鳴るポプラの葉枝も、今はすつかり枯れ行く骨の打ち合ふ音としか聽へぬ。

尾花がホノ白く招ぐ野の道。これはこれ何處への途か？

と旅人はこんな事を思つてる中にフト路邊に咲くリンドウの花を見た。その色を見た。そして何處かで見た色だと思つた。さて然し此地上の何處かは判らない。けれども確かに深かく高くそして朗らかな氣分が悠然と涌いて來る色である。窮りなき高さと、廣さと深さと厚さと重さと大きさとを有つ尊い聖いものだつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

秋は來ぬ夜の學校の片隅のこほろぎの聲身にはしみつゝ

私の子供よ

勞働婦人聯盟 龜田花子

だん〳〵冬が近づいて來る
伸びて來た子供に
着物も買つてやりたい
帽子もなければ
寒かろうし……
あゝ私の子供よ
冬になりはじめの頃に
からつぽの財布の底が
一番悲しい母である

× × ×

『ハテ?』と頭を擧げてから彼はビツクリした。そしてニツと笑つて吐き出す樣に云つた。

『ナアーンだ。お空の破片ぢやないか!』

朗らかな輝やかしい顏が野道を突切つて行つた。

ゆう愛協力鐵石心

勞働組合の團結と組織は、經濟理論上必ず生ずべき社會的理由が在る事は、もう説明しなくてもいゝでせう。誰れが何んと云はふと勞働組合は必ず發生する經濟的理論と相俟つて、友愛の大精神、協力一致の本性、金鐵の如き心魂が、たゝかゝればたゝるかゝ程、壓迫されゝば壓迫さるゝ程、艱難苦難を突破して、强烈に、雄坤に、壯烈に勇敢に、淸く亦美はしく永遠の礎ゐを成すのです。

諸君!諸君は諸君の組合や團體旗や幾多の記念物を知つてるでせう。そして此等記念物の下にとこしへに眠る幾萬の勇士の犧牲を懷ふて御覽なさい。そして彼等が安らかに眠る——否我等が今眠るが爲めに、友愛と協力と不拔の魂の血汐で幾度か記錄された事を考へて下

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

戰線展望

大阪金屬勞働組合益々よく戰ひ進む

八月以來、戰ひ相つぎて暇なき有樣である。東區西川鐵工所、南恩加島大阪製鐵所、西淀川區內外綿會社、港區栗本鐵工所、市岡三木鑄鋼所等に對抗してよく戰つた我軍の結束はよく敵を制し、いづれも有利なる結果をもたらした。

遞友同志會進出す

東京遞信省內の電信電話の架設修理に從事する工手、技工の諸君四百名は新に東工支部を作り、

さい。如何なる愛だつて、人その友の爲めに命を捨てる友愛よりも大なる愛は存在しません。諸君！此友愛の價値は全世界の價ひですぞ。

めそ〱泣くのは昨日の子

親を失ひたる子よ。君は何を泣いて居るか。子を亡したる親よ。夫を失ひ妻を亡し、家を失ひ職を失ひ、戀を失ひ友に離れ、ふるさとを出でゝさまよふ人よ。君は何故泣いて居るか。

失ひたるもの再び歸らざるが故の涙か？泣け〱血と涙の持主よ。泣いて而して滿足するなら一生泣け！心ゆく計りに涙もて全世界を埋め浸たせ！が果してそれで血と涙は枯るゝか？死に得るか？滿足か？弱いかな過去に生命を求めんとする人よ。果かなきかな昨日に生きんとする人よ。君は何故今日の自分を忘れたか。何故に現在の使命を完ふしないか。昨日を求めて今日を送らば、明日は亦君を悲しむるだらう。血と涙の人よ。昨日を思ふて今日を完全に努むるならば、永遠の世界は涯しなく前途に輝やくではないか。みよ友の顏は燃ゑて居る。これ組合員の使命である。君も起て！

410

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF IOWA

九月十五日總同盟本部講堂にて勇ましく發會式を擧げた。

關東醸造藤岡支部奮戰す

群馬縣境町東上社製糸會社は經營困難の名の下に、職工給料を六ケ月も支拂はず、組合員を苦しめてゐたが、支部の强硬なる交渉の結果九月廿六日、有利に解決。

東京革工組合橋場支部爭議に入る

事業不振を楯に、理由なき馘首に奮然と結束の威力は發揮され、東京製靴會社に對し、革工の兄弟は起つた。十月四日より根强き鬪爭は續けられてゐる。紡織橋場の姉妹も連日連夜應援に忙がしい

「み」つ子の魂百までも

六疊一間に五人家族。父は朝から晩まで土工勞働に出掛ける留守は、母の麻糸工場通ひから歸るまで、三人の子供は劍劇ゴッコで夢中である。街路の遊びは交通取締りで巡査が怒鳴る。向ふの露路は大屋さんに怒鳴られる。資本主義は地上を占め盡して、人々は天空と地下への上下動になつて、危險は刻々迫つて來た。見給へあの子供達を！靑い顏したボロの子だが、竹棒切れに追はれて飛び行く屋根上の子を！

『御用だ々々！』と見る間に忽然と姿は消へた。空窓から棚を傳つて飛び下りたのである。

『押し込みだよ！露路口を塞げ！吉チャンおまへはピストルで擊つんだよ』

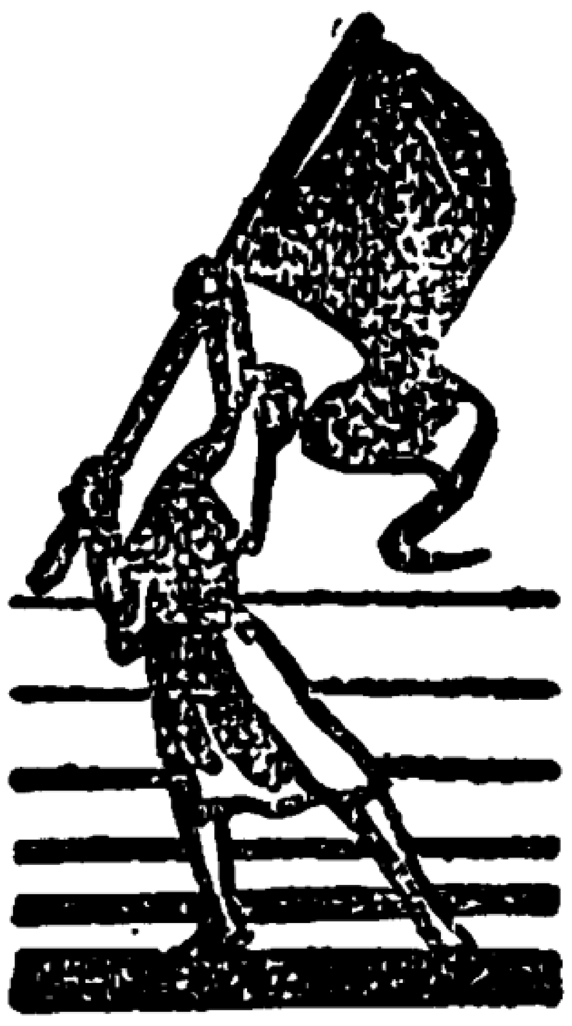
『御用だ々々』やがてワッーといふ聲に

『召捕つた！』と響いて來る……。

『斯ふして私は育ちました』と、公判廷に陳述する某犯人は語つた。

諸君！一體これは此責任の本質は、誰れ人が負ふべきですか？

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF IOWA



光に向ひて

私達の總同盟

東京鐵工本所第二支部　星野靜子

正しき勞働組合である我勞働總同盟の理想は常に我々勞働者の平和と幸福とを計り、尙勞資間の合理的な改造にあるのであります。そして、全世界の勞働者が擧つて平和を心から感じて樂しく暮して行ける日の一日も早く來らん事を私共は願ふのであります。ですけれど、その理想と願は直ぐに私共の目の前に現はれて來るものでありません。今の社會を見る時に、私は自分の目の前に横わつてゐる色々の難問題の多々あるのを見て今更私達の使命の重大なのを感じるのであります。そしてだんだんと横暴な金持の壓迫にたえかねて、自らの價値に目覺めた勞働階級が、勇ましく、正しき主張の下に戰ふのを見る時、私は何となく力強い何者かをそこに感じるのであります。だが世間の中には、總同盟は爭議ばかり起すものと誤解してゐる、古い頭を持つて居る者もあるが、我總同盟は決してそんなものではない。總同盟の眞の主義を知らず、總同盟は勞働者を煽動して爭議を起させるものと考へる資本家の多くゐるのを見るが、爭議の原因は彼等惡資本家自らにあるのではないか。總同盟は、爭議や勞資間の問題を合理合法的に最善の努力をもつて勞働者の立場から解決して行くのである。そして正義と愛の上に立つて、より以上の勞働者の住みよい社會を造る

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

ために努力して行くのである。私達總同盟に加はつてゐる者の前途にはやらねばならない仕事は山の樣に積まれてゐます。私達は正しきを愛するが故に、この仕事卽ち解放運動に一生を捧げるものであります。全世界を勞働旗で埋める日を望みつゝ。

強く生きやう

諏訪合同勞働組合　高橋ちはる

世に名高い煙突林々とした信濃岡谷の地にて、私共千三百人の兄妹が、殘暑きびしい昨年の八月下旬、あの頑迷な林組との戰も、官憲の壓迫激しく、遂に力はつきて、固き誓の團結の鎖もひき千切られ、僅か拾餘日を戰つたのみで慘敗に終り、悲憤の涙にくれ、慌しく岡谷の地を去り、親しき姉妹の皆樣とお別れしてより束の間に、又一週年を迎へ、あの呪はしき思出の九月が訪れて參りました。その間姉妹の皆樣には充分の御訓練の事と思ひます。まさか一度戰に破れたとて、そのまゝに眠つてしまいはしないでせうね。あの誓を、別れの一言を忘れないで下さいね。そして復讐戰に立つ覺悟を怠らないで、益々組合運動に熱力を捧げませう。尊い勞働にたずさわつてゐる私共が、斯く迄虐使されてゐるのは、餘りにも情ないではありませんか。階級意識に目覺めた私達こそ、完全な組合員となり、これから生れる可憐なる妹達のよき指導者でなければなりませんのね。姉妹よ！強く生きやう！　不合理に向つて叫ばう！　あゝ戰の後を今かへり見て、最後の日まで苦鬪して下すつた四十六人の姉妹に對し熱き〳〵感謝の意を表します。

戰ひの日記

中國紡織福山支部　箱　アサノ

今度の福山市會に我等の代表者を一人送つた事は、日本の無產階

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

級の喜びだと思ふ。わけても福山の姉妹の喜は特別である。あゝ開票日の廾一日！晩から夜業に出るんだけれど、午後三時が來ても四時が鳴つてもどうしても寄宿へ歸る氣になれないので、とう〳〵晩まで支部事務所で待つてゐた。所が第四位の高點で嬉しや當選との報が入つたので、思はず萬歲々々と聲をはり上げた。もう嬉しさで夜業に行く氣になれず、五人の姉妹は思ふ存分御手傳しやうと、當選御禮の立看板を町の辻々に立てに行つた。歸つてみれば事務所は組合員で一ぱい。「おめでたう」「萬歲！」と喜びに充ちた顏ばかり。中には餘り嬉しくて泣き笑ひしてゐる人もあつた。やがて握り飯が山の樣に出た。「萬歲々々」と叫び乍らそれを頰ばつた。私はこんな嬉しい事は生れて始めてであつた。總同盟歌や勞働歌を歌つて本當に賑やかであつた。私はこの時考へた。今こゝに全國の姉妹がいらつしやつたら、この喜びは更に百倍になるであらうと。

けつきせよ　我姉妹

製網勞働 川崎支部　湯淺よし子

秋が來た。秋だ秋だ。今迄綠に包まれて居た山も黃金色、野も黃金色。この間迄はうづき位の小さゝであつた柿の實も、今は我物顏に目立つて來た。秋草も咲き亂れ、夜毎にすだく虫の音に、吹く凉風もさすがは秋。空高く馬肥ゆる爽かな秋……。あゝ私達勞働者にとつても何と云ふ好いシーズンであらう。起つべき時は今、こゝぞ姉妹よ、さあ手を取り合せて一齊に起たう。躊躇せず此の樣にと、正義と愛に滿ちた組合を充實させようではないか。いつ迄も世の中に虐げられてゐるばかりが婦人の能ではない。婦人の解放は婦人自らの手で戰はう。勞働組合を背景に持つて進まう。勞働組合は私達の母である。姉である。私達勞働者

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

の手で大きな立派な組合にせねばならぬ。組合よ。肥れ〳〵。肥る丈肥れ。伸びろ〳〵。伸びる丈伸びろ！

思つたまゝを

大阪電線工組合　池谷秀子

私のお友達の皆さんに一寸開いて頂きたい事がありますのよ。と云ふと私が何か誇る様に思はれますが、決してそうではありません。無學な私が紙上に書かして頂きたい事は、私達勞働婦人がまだあまりにしつかりした自分の立場に目覺めないのか、少しの事を會社の者に云はれても、びく〳〵としてゐますが、之ではあまり度胸がなさすぎると思ひます。弱い女と馬鹿にされない丈の勇氣を持ちませう。あの蟻は小さい虫ですが、大勢でたかれば虎をも負かします。そしてもう一つ申したいことは、まだ家庭を持たれない方が結婚されるならば、必ず勞働組合に理解のある方を擇んで下さい。夫に理解がなければ、やさしく教へて上げませう。そうしたら貧しい家庭も樂しく暮す事が出來ます。そして益々私達の世界の明るくなる樣に、又意氣地なしの女も強くなる樣にはげみませう。

戰士を迎へて

紡織橋場支部　石澤とり

酒井樣は九月十一日、關根樣は同じく十九日と、七ケ月の苦役にもかゝわらず、いとも御元氣で出獄されました事は、今尚苦闘を重ねつゝある我橋場支部にとつてどんなに大きな喜びで御座いませう。私達は新らしき生命の飛躍を感ぜずには居られませんでした。一面會社はどんなにか驚いてゐる事でせう。私達の小さい目から見ても面白い程あわてゝゐるのです。私は會社があわてればあわてる程、それ丈心の強さを深く感じます。彈壓の一週年も近く成ります。この時に更に私達は新しき運動に立たねばなりません。關根、酒井樣方には、長の獄中生活の爲さぞや御疲勞の事と存じますが、再び前線に立つて、弱い私達を激勵して下さる事と存じます。之からが本當に戰の秋だと思ひます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

出獄の挨拶に代へて

紡織橋場支部　關根恭之

九月十九日無事出獄しました。皆様の御厚情には感泣しました。丁度極寒に下獄しまして細い麻繩撚りに、初めは手首と肩がはれて關節が鳴る、痛い、霜焼けでふくれる、六時から夜の八時までの作業、だがこんな事は我々には茶飯事の筈です。やがて監房の白い壁の上に柔かい春の陽ざしが靜かに動いて、外から誘い立てる様なヒバリの聲が實に長閑に聞える頃になつた。そして幾度仕事の手を休めてうらやましい程樂しげなヒバリの聲にウツトリと聞きとれて居て、看守の靴の音に驚いたか解らなかつた。

扇形の運動場の前の池を覆ふ、滴たる様な新緑、淡紅を含んで木も草も緑ならざるはない。霜雪を凌いで蘇る春、潑溂たる此の生氣、只胸が躍る様だ。「冬來りなば春遠からじ」の言葉は、何だか私等の上へ

三千人の大罷業の思ひ出

▲……東洋紡績四貫島工場に於ける紡織姉妹の奮戰記

井上良二

昨年の秋、十月の天高くなるに反し東洋紡四貫島工場に於ける勞資の抗爭は益々暗雲を低迷化し、「勞働者新聞」の工場持込み禁止！「女工物語り」の購讀禁止！奪取！幹部轉職解雇！等々の露骨なる會社側の挑戰は見事、三千の男女工を完全に團結せしめ、罷業の策戰計畫は當時の突進會の鬪士連に依つて連夜、密に大阪勞働學校にて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

に現實的な强い意味を有つて居る樣な氣がする。少し黑味を帶びて來た窓の前の桐の葉に、糸を引くやうな五月雨が降る。梅雨の頃は何としてもうつとうしかつた。手が慣れて仕事をし乍ら每日思索に耽ける樣になつた。折に觸れて維新や自由黨の志士等のあの花々しい活躍の裏に潜む血の滲む樣な慘苦を偲んで泣いた事が度々あつた。實際私等お互は、之等の活躍の裏にひそんだ苦しみからこそ、眞に深刻な警訓を得なければならないのではなからうか。夏に入つてから蚊の猛襲よりも私の胸にこたえたのは、刑務所の新聞で見た英國女子廿一才參政の實現であつた。日本婦人殊に勞働婦人の現狀が、餘りに悲慘なるのに較べても評する言葉がない。けれ共玆にも亦英國婦人の婦人參政運動の辛苦、實に一世紀に亘る苦鬪の努力が積まれて居る事を見逃してはならないと思ひます。私等が向上して行くには、眞に自身の充實した實力と、堅忍不拔の努力以外に恃む何物もない。私等はこの覺悟と淸いそして如何なる苦難をも笑つて突破し、昂然として屈せざる底の大信念を抱いて、此の現實社會を一歩一歩シツカリと押し進めて、一日も速く最高なる社會的完成を實現す可く獻身致しませう。

進められた。味方の情勢益々有利なる報に一同歡びつゝも全關西の鬪士は總同盟全國大會に出席した時とて、充分なる用意を整へ、十月十六日從業員大會を開き、二十二ケ條に亘る嘆願書を提出した。この嘆願は會社側が挑戰的に拒絕した。從業員は憤激の極度に達し、遂に十月二十日を期して會社側の裏をかいて總罷業を決行し、二千七百餘名の勞働婦人軍は會社事務所前に雪崩れて、大矢、井上、鶴、その他の幹部の激勵あつてより、一同四列で工場服の儘、長蛇の列を作つて爭議團本部にひきあげた。全國全組合よりの激勵、應援

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

久し振で社會へ出て考へた事

東京鐵工組合
酒井尚一

「自己を知れ」といふ言葉はギリシヤのソクラテスの叫んだ有名な金言である。此金言は二千年以前に叫ばれて居りながら、現代に生存して居るえらい人等は、はたして自己を知つて居るであらうか。私は久しぶりで出獄して、共産黨事件のあつた事を聞いて痛切に感じた。

「自己を知れ」といふ言葉はむづかしい理屈をこねまわした言葉ではない。本當に自己を知らないものを、大體二つに分けることが出來る。自分を餘り卑屈に見るものと、自分をうぬぼれ過ぎて見るものとの二つである。

前者は「長いものにはまかれろ」とか「泣く子と地頭には勝てない」などといつて逃避的態度をとるものの類である。後者は丁度かま

隊續々來る！籠城せる寄宿女工さんの奮闘！警戒線を突破して爭議團に情報をもたらす勇敢なる女工さん！町内の同情爭議團の上に注れ、道行く人まで寄附して行く！社宅婦人連の活動、募集人——國の父母に依る女工さんの連れ出し歸國に追擊！ランチに依る外部的應援！會社は外部との隔離策にトタンをはる！高塀を造る！屋根の上からメカポンで激勵！菓子や豆を寄宿内に投げ込む！關東婦人勞働軍の來援！外部女工軍の活動！天王寺・堺・傳法西九條に糺彈演說會の開催、滿員！會社の休業明けの就業に失敗！暴力團の巡査部

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

きりが自分の「かま」を餘りにたより過ぎて、勇敢に荷車と戰い下敷となるような類であると思ふ。

前者は餘りに自分を卑屈に見過ぎる故に、自分等の進むべき道を知らない未組織勞働者のようなものである。後者は共產黨の諸君のようなものではないだらうか。革命病といふ精神病にかゝつて、二度と立つ事が出來ない狀態にある。私共は無產階級運動に於て、此兩極端を排撃して來た。

「自己を知れ」この主義に基いた現實主義が事實「我れ勝てり」といふ事になつた。出獄して私共の進んだ道が本當に正しかつたといふ意を益々强くした。

これで出獄の挨拶に代へたいと思ひます。御陰樣で何の病氣もせずに健康で出られた事を諸姉の熱い情の賜と感謝して居ります。尙今後の御鞭韃と御指導を御願いたします。

× × × ×

長を毆打！爭議團へ暴れ込み！社宅門前のへたり込み！本社及び重役訪問！かくして勞資の活劇の場面を展開し、鬪爭に鬪爭を續け、二十八日目に女工軍の大勝利に軍扇はあげられ、前古未曾有の紡績大爭議は幕をとぢた。思へば過ぎ去りし一ヶ年の今月今日、東紡の守衞詰所の横にある面會室で頑張つて、工場内と連絡を取り午前十一時罷業命令を發したのであつた。あの大罷業を敢然と行ひ、完全に勝利をかち得たるも、一重に同志の苦鬪の賜と思ふ。尙、其後の組合員の勇敢に熱心なる活動に對し感謝するものである。

一九二八・十月廿日午前十一時記す

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

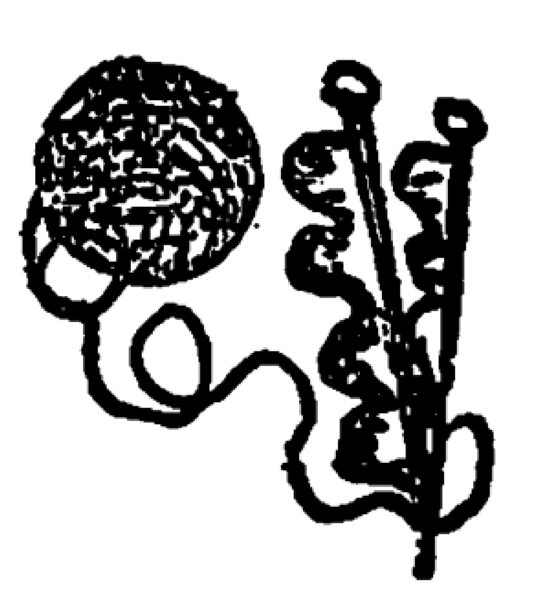
戰塵ところどころ

赤松常子

▼……總同盟全國大會が終るやいなや、私は中國へいそいだ。中國は秋酣であつた。財布の底をはたいて姉妹が買つて來て下すつたどらうおいしい無花果や柿や栗と一所に、私は姉妹のしみ〴〵した友情を腹一ぱい胸一ぱいに頂いた。三日間の講習も樂しくすんだ。

再度相まみえて姉妹のこの生長を見た私は、戰線の途上に於ける大きな感激に溢れた。

▲……『醬油、勞働婦人聯盟事業部』黑地に白でくつきり書かれた



勞働小品

あかつきの丘

出版印刷組合　根本かね子

さわやかな朝の空氣をすひながら郊外の丘へ來ました。

噫！ なんと美しい光景でありませう。はるか彼方まで靑々と續く田園の一方より今正に太陽が昇らんとしてゐます。その神々しさよ。その靈光は我等同志の「眞の自覺」を期待してゐる樣に見えます。

この刹那、この光景を形容する言葉を思ひ出す事が出來ません。あまり雄大な光景にしばらく心を奪はれました。

噫！ 不純の社會にこうした純潔の世界があらうとは夢想だにしてはゐませんでした。

しかし太陽が昇るに從つて此の純潔な清い世界は、やがて極めて少數なる權力者の打振ふ殺人劍に蹂躪され、死と絕望との社會に變り行

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

堂々たるこの看板が、屋根の上に飾られてゐる。いよ〳〵月末からお店が張られる段取になつた。勞働婦人聯盟關西本部の事業部の一歩が、今や大阪の姉妹の手で開かれ樣としてゐる。醤油の名は「あけぼの」、そのあけぼのゝ光の樣に、店も榮えて行くであらう。

▼……紡織沼津支部を訪ねた。丁度工場茶話會（工場委員會）や、少壯同志會研究會が開かれた。優れた統制力をもつて、堂々會社と交渉をして行く茶話會、又一方には、絶えず研究へと向上しつゝある少壯同志會を持つ沼津支部は、誠に私等の誇である。十一月初旬には、支部大會、社會民衆黨演説會を開く豫定である。

くのであります。

此の潤ひの無い乾きゝつた不合理な社會に、私達は如何なる態度を取つて進んで行つたらよいでせう。

暖かな愛と情を以つて世人に接する事ではないでせうか。

私達人間に限らず、すべて生物は皆永久に變らない眞實の愛を求めて居ります。愛の缺乏ほど人の心を荒させるものはないでせう。どんな荒みきつた心の人でも、暖い人の愛に觸れたならこの冷たい荒野の樣な心にも、暖い光明を見出す事でありませう。そうすれば荒みきつた社會の空氣も自然に初秋の朝の樣な爽かな潤ひある世界となる事でせう。

さあ同志たちよ！　悲慘な事實を包む暗黑の社會の彼方より、あかつきの鐘が鳴る。

同志よ！　愛と情に結ばれた手を固く〳〵握つて進みませう。どんな暗い境地にあつても必ず正道を照す一縷の光明を見失はない樣に進みませう。

朗かな太陽の光が、全人類に輝く日迄!!

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

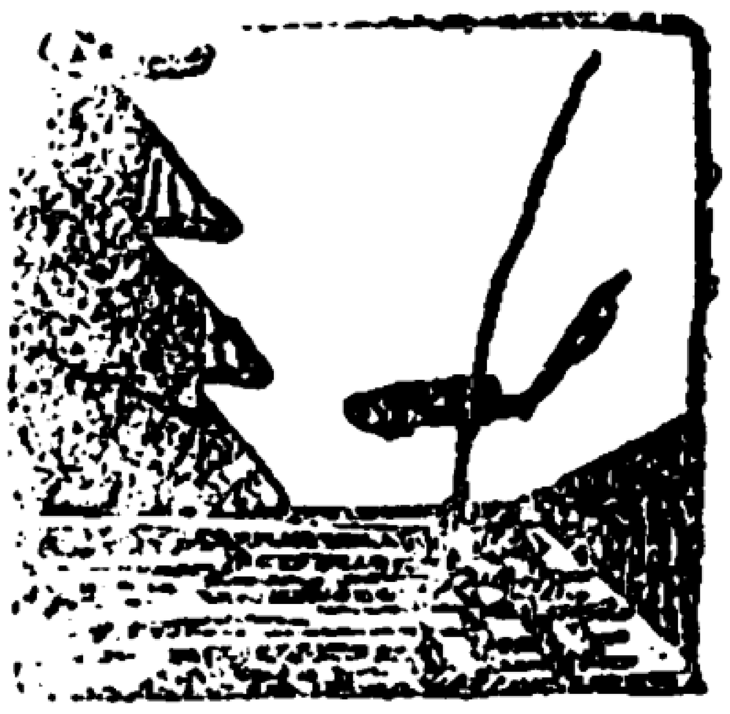
家庭覺え帳

毛糸編物の洗濯法

▲編物の伸び縮を狂はなさい様にしつけをします。しつけは、二本糸で、ショールなら縦に三本位普通のしつけの様にします。スエターなら、たてよこで三四本づつします。

▲洗濯石鹼（マルセル石鹼なら尙よろしい）を湯で溶かした液で洗ひます。濯ぎ方は、第一回の時は必ずぬるま湯でします。

▲洗ふ時揉んではいけません。つかみ洗ひにします。



勞働小品

初めて工場に行つた時

日本繼工組合
金子孝

思ひ出せば六年の昔、私はまだ義務敎育をおへたばかりの翌年であつた。年老いた母と幼い弟や妹を殘して、賴りに思ふ父は現世から幽明のあの世へと旅立つた。世の中の何も知らない私は、母を援けて荒波の眞中へ飛へ込まねばならなかつた。工場生活の第一歩はかくして踏み出された。或人の世話で近所の工場へ入る事になつた。いよ〳〵今日から働きに行くのだ。お辨當をかゝへて母に送られ乍ら、戶口に立つた時、私は島流しにされる樣な淋しさ、おそろしさに身をふるはした。二三間步いてふとふり返つて見た時、格子に手をかけてかすかに微笑んで見た母の、やせこけた顏は私に辛かつた。母は心の中でどんなに泣いてゐたか解らない。

「お母さん！心配しないでね。仕事がすんだらすぐ歸つて來ますわ」

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

▼搾り方は、ねぢらない樣にして疊みつけるか、押し搾りにします。
▼色物には、アンモニヤ水を盃に半分位入れます。

おいしい漬物

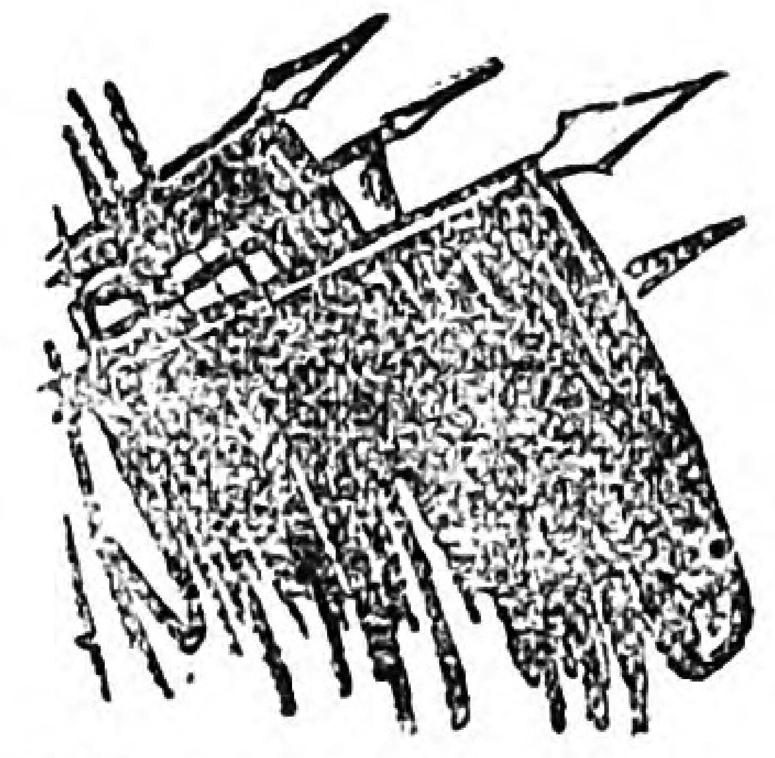
大根や人參の皮、尾、莖、切り殘り等を鹽はふらずに、そのまゝ糠みそに漬けます。三日間位して上げてよく水洗ひし、有合の、味噌漬や奈良漬と一所に、千切りにします。色とり〲でおいしくたべられます。野菜の皮の下に澤山の榮養があるから、かへつて廢物利用になります。

「行つておいで。機械に氣をつけてね」
朝霧にしつとり濡れた道を見つめ乍ら歩いた。目の前には、今別れた母の姿が浮かんで消なかつた。工場のボーがやがて鳴つて、それ〲の場所についた。ずらりと並んだ女工の中で今月はじめて入つた私に話しかけてくれる人は一人もない。取りつく島もない自分が我乍ら痛々しかつた。

やがて監督が見廻つた。出來が惡いと怒鳴りつけた。皆の目が一齊に私の顏にそゝがれて居る。悲しさ恥かしさ口惜しさで胸は一ぱいになつて、こらへ切れず熱い泪はボタ〲と小さい手の上に落ちた。あゝ工場と云ふものはこんなにも辛いものか知ら。父さへ居て呉れたらこんな厭な思はしないで濟むものをと、つく〲亡き父を恨みたくなつた。そして監督を憎んだ。

僅か十五のいたいけない少女だつた私は、世の中がおそろしくなつた。しかし母や弟や妹の事を思つた時私はやはり工場の門をくぐらねばならなかつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA



組合旗は輝く

大會を併せて樂しき慰安會を開く

○……紡織川崎支部

九月十六日、川崎市議戰後の疲れもいとはず、川崎クラブに姉妹は續々と集まつた。大會に於て、陣容は更に容められ富士ガス紡績會社の堅壘に對せんとしてゐる。大會後は姉妹の隱し藝、琵琶、芝居等にヤンヤと云はせた。最後に、紡織橋場支部鈴木かね子氏、日本縫工組合砂塚よし子氏、赤松常子氏の祝辭、マクドナルド氏、宮龍崎介氏の講演があつた。眞面目にして地味なる芽が伸びて行く前途は洋々たるものである。基礎の確立、內部の充實に姉妹は營々としていそしみつゝある。

中國紡織勞働組合發會式を擧ぐ

中國地方の解放運動の先陣たる福山勞働組合に屬してゐた福山紡織組合は、今度、笠岡紡織組合と同一の組織を持つの便をさとり、改めて中國紡織勞働組合を結成し、九月廿三日、福山市公會堂に於て華々しき發會式を擧行した。益々進展して行く中國に於ける紡織運動の重大なる一起點に立つて我等は更に責任の大なるを感ずる次第である。

いよ〳〵事業部を開く

○……勞働婦人聯盟關西本部

紡織四貫島支部の姉妹の、不斷の努力は報ひられて、事業部の活動は十月廿八日をもつて始められた。先づ醬油の販賣より漸次一般日用品雜貨類を扱ふ計畫である。甲斐々々しき姉妹の活動は、四貫島一帶の總同盟組合員の臺所を御

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

華客にして、繁昌するであらう。純益は全て積立て、聯盟の運動に充てられるのである。

會社重役のこの不謹愼を見よ

○……東京金網の爭議中に

東京鐵工組合代々幡支部を壞さんとして罷業に入つてすでに一ヶ月、會社は御用組合を急造して、男女工數十名を工場内にとぢこめ、土間や板敷に荒蓆をしきて寢かせ、衛生上、風紀上許すべからざる事を平氣で行つてゐた。かゝる矢先き去廿一日夜、會社常務取締役田中治之助が、女工の寢室に忍び入つたのを、之を注意した工務課長を卽座に解雇して大問題となつてゐる。檢束、拘留相つぐ會社の暴戾の上に、更にこの醜怪事の露骨さを見せられた爭議團は、一擧に敵を屠らんと意氣まいてゐる。姉妹も更に固く結束してゐる。

少壯同志會の發展

○……紡織沼津支部

十月十九日、赤松常子氏の來沼を期して辯論會を開く。出席者三百名。元氣溢れたる姉妹同志の熱辯ありて、最後に田代書記長より、同夕開かれたる工場茶話會が組合側に有利なる報告あり、同志會歌を合唱して十時散會。

大會に出席した婦人代議員數

本年總同盟全國大會には

大阪紡織四貫島支部	二名
大阪合同勞働組合	一名
中國紡織　福山支部	三名
紡織橋場支部	一名
日本縫工組合	二名

以上合計九名でありました。

前々號勞働婦人の字さがしの答は

「ダンケツ」

でありました。

正解者にはそれぐ賞品を御送り致しました。尚今後正解者が多數あります時は抽籤に致します。其のつもりでゐて下さい。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

「深夜業廢止により」賃銀低下に對する我等の態度

紡織勞働組合　富田繁造

深夜業の精神的に肉體的に及ぼす惡影響の餘りにも大きな事、及如何に非文明の殘物であるかは、私が玆に申上げる迄もなく、日常紡織工場にお働きになつてゐる多くの姉妹諸君は其の體驗に依て深刻にお分りの筈であります。

吾が總同盟は既に數年前よりあらゆる機會に、或は總同盟全國大會の議案に將又街頭に立ちて請願運動に、その罪惡を絶叫して猛烈な禁止運動に全努力を捧げて來たのであります。吾が總同盟は其の主張の一として掲げてゐる程迄に其の實行に懸命であつたのであります。其の効は遂に報ひられたのです。流石頑迷にしてワカラズヤの資本家も私達の生命を賭しての運動には旗を卷かなければならなかつたので

▼▼▼▼

新作　民衆琵琶歌　少年戰士

赤松克麿作

▲▲▲▲

若し人の世に明らけく
正義の光輝けば
爭は絶え恨は消え
平和の女神ほゝゑまん
さる程にこの世の中は
資本專制の制度にて
富みたる者はいや榮え
貧しき者は飢に泣く
額に汗して働ける
正しき多數の民衆は
あわれ尊き生涯を
朽ち果つるこそ悲しけれ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

す。でも往生際の汚い資本家は三年間の延期と云ふ事を云つて政府を困らせて居たのです。

昭和四年七月一日こそ愈々其の實行しなければならない法律に依て決められた日です。

資本家も是れ以上延期する様な運動もしないでありましよう。それは勿論私達の猛烈な延期反對運動を恐れたからであり、又社會の同情が私達に翕然と集まつてゐるからであります。

恐らくは、來年の七月一日前に各會社では深夜業を禁止するでありましよう。

扨、私達は愈々深夜業を禁止する事になつたに就て又新らしく、私達にとりまして尤も重大なる關係を有する問題に直面したのです。

即ち私達が今迄朝六時に交代し、十一時間勤務して夕方六時に歸り或は、夜七時に始まつて翌朝六時迄の十一時間を働いて來たのが、深夜業禁止の結果は、朝五時に出勤し午後二時迄の九時間、或は午後二時より夜十一時迄働く事になりますので、今迄正味十時間働いてゐたのが、禁止の結果は實働時間が八時間半となる爲めに從業員の大多

こゝ下總は野田の町
　其名も高し龜甲萬
頑迷不戻の資本家は
　巨萬の富を積みながら
從業員の組合を
　暴虐無道に破壞して
飽くなき利欲を追はんとて
　陰謀みたるぞ淺ましき
貧しけれども團結を
　たゞ一筋の綱として
向上の道を辿りこし
　二千の勞働大衆は
爭はつゆ好まねど
　若しこのまゝに從へば
身を亡すの外なしと
　遂に正義の戰を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

數は請負である關係上、其の時間の差、卽ち一時間半丈働く時間が短くなる爲に起る、賃銀が少くなると云ふ事であります。(以上の時間の計算は、法律の條文に一時間の延長を許可すとある爲めに、各資本家は夜十時より十一時迄一時間延長する事を豫期しての事です)。是が現在の私達にとりまして最も重大なる問題であります。折角皆さんが努力して禁止した結果が賃銀が少くなつたと云ふ事では何もなりません。

私達は嚴重に之を監視する必要があるのです。場合に仍ては、猛烈な賃銀低下反對運動を起さなければならん事を覺悟しなければなりません。

狡い資本家は屹度私達の不用意に乘じて、賃銀値下をする事は分り切つた話ですから、以下次に簡單に時間短縮の結果の賃銀低下反對意見を述べて見ようと思ひます。

時間短縮となる結果は、次の如く之を分類して賃銀低下の問題を論じなければなりません。

請負賃銀の者　（主として女工）

宣したるこそ是非もなき
勞資兩軍の對陣は
殺氣天地に漲りて
龍虎相搏つ樣に似たり
北總の空暗くして
勞働史上かつてなき
大決戰とぞなりにける
幾旬の日は流れしが
戰雲散ずる術もなし
政府を賴む資本家は
飽迄非違をとげんとし
迫害の矢は雨と降る
これに屈せず勞働軍
小岩井團長始めとし
必死の努力つくしける

（つゞく）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

固定賃銀の者　（主として男工にして、晝夜交代するもの）
晝専にして請負賃銀の者　（晝業のみの者）
晝専にして固定賃銀の者　（晝業のみの者）

請負賃銀者が其の短縮される時間丈收入減となつた時、固定賃銀者を如何にするか。又其の反對に固定賃銀者が其の儘なる時、請負者を如何するか。又晝夜交代者中の固定賃銀者を其の儘になす時、晝専の者の時間及び賃銀を如何にするか。

卽ち晝夜交代者の時間短縮は當然として、晝専の者を以前通りの時間とする時は、當然其處に晝夜交代者と晝専の者との間に不均衡を來すでありましよう。之を如何に解決するか、時間短縮による賃銀低下の問題と關連する、最も重大なる問題として殘されるのです。

紡績各資本家は今尙ほ此の問題に對する案を發表してゐない。時期正に迫れる今日、其の成案を發表しないと云ふ事は、恐らく社會の輿論の猛烈なる反對と批難を、顧慮したからでありましよう。何故なればあの搾取の權化として勞働條件の尤も苛酷にして、酷使の甚しきを世界に誇る最大の資本閥だからであります。

（つゞく）

『勞働婦人』を讀みませう!!

勞働婦人は我等のパンです。勞働婦人は我等の教科書です。勞働婦人は我等の燈臺です。まじめに、根氣よく、一字一字ものがさずに、隅から隅迄讀みませう。

勞働笑話

紛失物

奥様「此頃は物騒だから、よく戸締りに氣をつけておくれ」

下女「大丈夫で御座いますよ。私は盗られて惜しい様な物は何も持つて居りませんから」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

大衆講談

うらぎり者

金正米吉

春とは名のみです。南に向いた梅ケ枝にはチラホラと、花が見えてはゐますが、寒さはまだ身にしみる程です。

大阪城の大手の方角から、内本町通りを西へ行つて、本町橋にかゝらふとする北側。曉の闇にもそれと知れる、宏壯な邸宅が仰いで見えます。大阪西町奉行所です。

天保八年如月中九日の明け七つ時の事でした。四年前からの引續いての飢饉で、國民の生活不安は極度に達して居りました。物價は恐ろしい勢ひで暴騰しました。當時白米壹石の價が二十七匁五分であつたものが、一躍約七倍の貳百匁になつた等はその一例で、他はおして知るべしでせう。

古來大阪は全國生産物の集散地の觀をなして居りました。その融通分配の重要都市であつたので、何所の土地で凶歉があつても、直に大影響を被むるのです。市内の賤民が飢饉と物價騰貴と失業とに苦しむかたわら、官吏や富豪が權力と金力と、それに基因する支配力を濫用して奢侈を恣にしてゐます。貧民は憤るでしよう。無理からぬ事です。被支配者は不平滿々たるものがありましよう。そこには生きる爲の、食えないからの自暴自棄も行動としてあらわれて來ます。咎めるわけにも行きますまい。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

氣の弱い奴は行倒れに、少々かつた奴は盗人に、おひはぎに、かつぱらいに、おしがりに、強盗に、生に執着を持つ人達の本能的な行動でした。斯くして一言に盡せば兎に角大阪の土地は物騒なものになりました。

かゝる物情騒然たる世態では、夜中でもお奉行所たるものは、オチ／＼として居られません。それに奉行堀伊賀守が昨日の御用日に

判じ繪 之はなんと讀むのでせう？

正解者には抽籤で賞品をさし上ます。
御答は葉書で東京市芝區三田四國町
總同盟本部勞働婦人編輯係宛　〆切十一月廿日迄
前回の發表は來月號に

月番の東町奉行跡部山城守と、立會つての歸邸後は、急に心忙しい樣子で西組與力吉田勝右エ門と長時間に亘る密談をした。間もなく東町奉行所との間に往訪が繰返され、しきりに急ぎの籠が宙を飛んで今日行はれる豫定の初入式の巡見を取り止めになつた。しかも一層人心を緊張さしたのは、家老中泉を以て「夜中と雖も格別の用心を怠らぬ樣に」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

と云ふ達しのあつた事です。

『何かあるな！』

上下共に血の上るのを覺えました。その明方です。前に云つた天保八年二月十九日の明七つ時です。嚴めし奉行所の門が訴人の手に敲かれたのは。

『夜中何用じや』

『ハア、一大事につきまして、東組町同心吉見九郎右エ門の訴狀を御奉行直々の御高覽に供したい心組で倅同苗英太郎、まつた同組同心河合郷左エ門倅　同苗八十次郎同道の上參上いたした次第、宜しく御取計らひの儀を御願ひいたしまする』

『一應伺つて見る、暫らく控へて居れ』

拾六才の英太郎と、拾八才の八十次郎は、夜霜と薄白けた曉の光が、僅かに夜闇の衣をやぶつたどんよりとした空の下、よどんだ風の、沈んだ空氣の中に、ションボリと寒げに立つて居る。

× × × × ×

『吉見英太郎と云ふのはお前か』

家老中泉に命じて、奥まつた書院に二少年を引見した堀伊賀守は、訴狀を披見しつゝ先づ言葉をかけたのでした。

『ハイ』案外怯れもせず、怜悧らしい兩眼を見張つて、彼は伊賀守を仰ぎ見ました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

『なぜ九郎右門自身で持つて來なんだのか』
『父は病氣で床に伏して居ります』
『ウムその事は訴狀にも見受けた。永らく寢て居るのかの』
『ハイ風邪がもとで、持病の疝痛痔疾が起りまして、此頃では行步もなりかねまする』
『全體お前の父は東奉行所附なのに、それを月番でもない西の奉行所へ、何う云ふ考へで持つて來たのだ』
『父の申しますには、支配を受けておる東町奉行には、取次を賴む人がない、それで隔所を見計らつて托訴をするのだと申しました』　堀は八十次郎の方に顏を向けました。
『お前は何の爲に同行したのか』
『吉見のおぢさんが、一大事の御用だから、間違ひのない樣二人で行けと申しました』
『河合八十次郎と云たのう。父は如何いたしたのぢや』
『母が申聞けましたには、先月二十六日の夜半歸宅いたしまして、意見の相違から大鹽先生の爲、火箸で强く打擲され殘念だと申して居つた相ですが、翌朝天滿宮へ參詣すると申し、弟謹之助を同道して宅を出ましたが、その何れへ參つたか、何の音信も御座いませぬ』
『さうか、ではこれでよい』伊賀守は中泉を顧みた。
『如何いたしましよう……』
『嚴重に番人を付けて留めおけ』堀は靜かに座を立つて居間に入つた。

（つゞく）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

日本民衆新聞

我等の新聞

勤労無産階級の代表的新聞

申込は 東京市芝區三田四國町二ノ六

日本民衆新聞社へ

（一ヶ年六十錢）

労働パンフレット

第二輯

労働歌集

關東同盟會發行

一部十錢

青服演劇聯盟第二回公演

（日本労働會館建設應援のため）

プログラム

一、金子洋文氏作 林檎 一幕

二、小林多喜二氏作 女囚徒 一幕

三、小山内薫氏作 賊 一幕

四、須藤鐘一氏作 太陽が西から昇る時 一幕

會員劵 三十錢（組合員に限り二十錢）

期日 十一月十八日 午後一時より 午後六時より 二回

場所 日本労働總同盟本部大講堂

昭和三年十一月五日印刷
昭和三年十一月七日發行

定價二十錢

第十二冊

編輯兼發行者 松岡駒吉
東京府荏原郡荏原町戸越四八九

印刷者 和田操
東京市芝區南佐久間町一ノ三

印刷所 和田印刷所
東京市芝區南佐久間町一ノ三

發行所 日本労働總同盟本部
東京市芝區三田四國町二
電話高輪 三二九〇番
振替東京 三一五七番

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF IOWA